

# 学校に求められる ICT 支援員の資質・能力と 教員との関係構築過程の分析

酒井郷平\*1・塩田真吾\*2・佐野英一郎\*3・池田遼太\*4

Email: kyohei.sakai1218@gmail.com

\*1: 静岡大学大学院教育学研究科

\*2: 静岡大学大学教育学部

\*3: 静岡大学大学院教育学研究科

\*4: 磐田市立磐田南小学校

◎Key Words ICT 支援員, 教育の情報化, 関係構築過程

## 1. はじめに

我が国での急速な情報社会の発展に伴い、学校現場においても情報化が進められている。一方、学校における ICT 環境の整備は進展しているものの、ICT を活用した指導が広まらない背景として、「ICT の活用等を支援する人材の不足」が挙げられている。文部科学省が実施した調査(2008)によると、「授業における ICT 活用が進まない理由」として「活用をサポートしてくれる人(同僚, 専門家)がいない」と回答している学校が、小中学校、高等学校とも約 7 割に達している。

そこで、教員の ICT 活用を広げる 1 つの方法として、「ICT 支援員」活用が有効であると考えられる。ICT 支援員とは、学校の ICT 環境を整備したり、教員の ICT 活用をサポートしたりする人材のことであり、教育関連の企業や行政から学校へ派遣され、教員に対して ICT 活用した授業のアドバイスや使用方法の説明といった支援を行う。

しかし、現状として ICT 支援員はさほど学校現場へ導入されておらず、ICT の活用等を支援する人材の不足という教育現場の課題は未だに解消されていない。

こうした背景を踏まえ、ICT 支援員に関する先行研究として、中川ら (2015) が調査した教員が期待するサポートに関しての調査や中野ら (2014) による、ICT 支援員を含めた実践の事例が挙げられる。こうした先行研究では、対象が 1 つの市、町で活動する支援員に焦点化された研究は行われているものの、全国の学校で活動する支援員に焦点を当てた研究は見当たらず、また、ICT 支援員の役割や支援員養成などの研究は行われているものの、支援員と教員との関係構築に関する研究は見当たらなかった。

このことを踏まえ、ICT 支援員の普及の課題を改善するためには、全国で活動する ICT 支援員の活動実態や必要とされる資質・能力、現場教員との関係構築過程について明らかにすることが有効であると考えられる。

## 2. 研究の目的と方法

### 2.1 研究の目的

本研究では、学校現場で ICT 支援員がどのような活動をしているか、その活動にどういった特徴があるの

かについて調査し、学校現場で求められる支援員の役割について考察していく。

また、学校で活動する支援員が教員とどのように関係を構築しているのか、その過程を分析していきながら、支援員が関係構築過程において、教員に対し行っているアプローチについても明らかにしていく。

### 2.2 研究の方法

研究の方法は、以下の手法を用いることとする。

(1) ICT 支援員に求められる役割についての分析では、全国で活動をする ICT 支援員の活動記録を分析及び学校現場において支援員の活動の様子を観察する。

(2) ICT 支援員における教員との関係構築過程の分析では、静岡市 ICT 活用実証研究事業の一環として、静岡市の M 小学校における ICT 支援員 (X 氏) 及び教員に対してヒアリング調査を行い、教員と支援員の間での関係構築過程の分析を行っていく。

## 3. ICT 支援員に求められる役割の分析

### 3.1 調査概要

調査にあたって、札幌市立 H 小学校、郡山市立 T 小学校、川崎市立 K 小学校、静岡県 SZ 小学校、薩摩川内市立 SN 小学校の計 5 校で活動している ICT 支援員について、作業内容を「授業における ICT 活用支援」、「教員研修における ICT 支援」、「校務における ICT 支援」の 3 つのカテゴリから分析を行った。分析は平成 27 年 4 月から 11 月までの作業報告書を対象に行った。

### 3.2 結果と分析

ICT 支援員の活動記録を分析した結果、以下の傾向が明らかとなった。

まず、「授業における ICT 支援」では、教員・児童の

ICT 活用支援、機器運用の推進のための支援が多く行われていた。授業実施前後は教員の ICT 活用の支援が多く行われており、授業中は児童の ICT 活用のための支援が多く行われていた。ICT 支援員には機器に強い、ICT 活用方法の知識に長けている、ということに加え、教員とよりよい関係を築いたり、子どもとうまく接したり、授業について理解ができたりなどの能力も必要とされてくると言える。

次に、「教員研修における ICT 活用支援」は、活動の件数としてはさほど多くない。しかし、ソフトの操作方法の説明等、教員の ICT 活用指導力を高めるために行われるものが教員研修であり、大切な活動である。特に「教員の ICT 活用のための研修」は、ICT 支援員の役割の中でも非常に大きなものとなってくると考えられる。

「校務における ICT 活用支援」では、ハード・ソフトメンテが多く行われている。教員の ICT 活用指導力を高めるためには、ICT を「普段使い」できるようにしなければならない。一方、ICT 機器の課題点として、「いつ故障、使用できなくなるかわからない」という点が挙げられる。「不測の事態」に対応するうえで、支援員の存在は大きなものとなると考えられる。

#### 4. ICT 支援員における教員との関係構築過程の分析

##### 4.1 調査概要

静岡市立 M 小学校の ICT 支援員 (X 氏) を対象に、7 月から 11 月中旬までの活動記録から、教員と ICT 支援員がどのように関係を構築しているのかについてヒアリング調査を行い、そこで得られた回答について分析した。また、M 小学校の教員を管理職の教員、ICT 活用を得意とする教員、ICT 活用を苦手とする教員の 3 カテゴリーに分類し、それぞれの教員 (7 名) が M 小学校の支援員に対してどのような印象を抱いているのかについてヒアリング調査を行った。

##### 4.2 結果と分析

(1) M 小学校における ICT 支援員 (X 氏) の活動内容とヒアリング調査の結果

M 小学校における ICT 支援員 (X 氏) の活動内容について調査した結果、「雑談・挨拶」が多くなっていることがわかる。また、ICT 活用が得意な教員は ICT 支援員 (X 氏) に対して「授業相談」を行っている割合が高いことが明らかとなった。図 1 に ICT 支援員 (X 氏) の各教員に関する活動内容を示す。

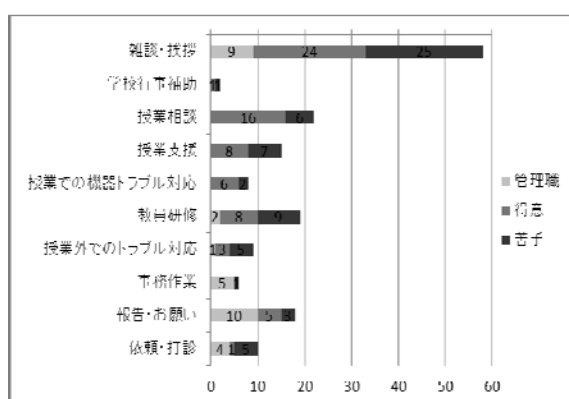


図 1 ICT 支援員 (X 氏) の各教員に関する活動内容の内訳

(2) 教員に対するヒアリング調査の分析結果

ICT 支援員 (X 氏) へのイメージについて、各カテゴリーの教員に対してヒアリング調査を行った。その結

果、現在支援員に対して、立場、ICT 活用の得意不得意に関係なく、全ての教員が好印象を抱いていることが明らかになった。しかし、支援員が来ると聞いたときや支援員と働き始めた当初は、好印象を抱いていた教員と、抱いてはいなかった教員に分かれていた。また、理想の支援員像として、全ての教員が、パーソナリティのよい ICT 支援員を理想としており、ICT 活用を得意とする教員はパーソナリティに加え、教員の立場の理解や ICT スキルも求めているという点も明らかになった。表 1 にヒアリング調査の結果 (抜粋) を示す。

表 1 各教員が持つ ICT 支援員 (X 氏) に対するイメージ (抜粋)

教員のタイプ	支援員 (X 氏) に対してのイメージ
管理職	多忙さを改善し、教員の能力を向上させる貴重な外部人材
ICT 活用得意	過去の支援員と現在の支援員の関わり方が異なるため、現在の支援員とかわりが難しい
ICT 活用苦手	支援員が訪問することで、コミュニケーションの取りやすさを感じる

(3) 教員と ICT 支援員 (X 氏) の関係構築過程

関係構築過程については、管理職の教員、ICT 活用を得意とする教員、ICT 活用を苦手とする教員それぞれが抱く理想の支援員像が、現在の支援員に対するイメージの構築、その変化にかかわっていることが明らかになった。そして M 小学校の教員それぞれが抱く理想の支援員像に、現在の支援員 (X 氏) が非常に近いいため、M 小学校においては、教員と ICT 支援員 (X 氏) は良好な関係を築くことができていることがわかった。

#### 5. おわりに

今後の課題としては、対象学校の選定が挙げられる。一般的に ICT 支援員は 1 人で複数校を担当し、月に数回訪問をする形をとっている。訪問回数によって支援員の活動内容も変わってくる可能性があるため、支援員が非常駐型の学校において、支援員の活動を長期的に見ていく必要がある。

#### 参考文献

- 文部科学省、学校の ICT 化のサポート体制の在り方に関する検討会(2008)「学校の ICT 化のサポート体制の在り方について—教育の情報化の計画的かつ組織的な推進のために—」(2008).  
[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/20/07/08072301/01/002.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/20/07/08072301/01/002.htm) pp.27-38  
最終アクセス 2016/6/15
- 中川斉史・高橋あゆみ・土井国春「教員が ICT 支援員に期待するサポート内容に関する調査」日本教育工学会研究報告集 15(1), pp.405-410,(2015).
- 中野博幸・石野正彦・清水雅之「フューチャースクールにおける ICT 支援員の成果と課題」日本教育工学会報告集 14(2), pp.17-20,(2014).